

# 阿久比一期一会荘だより

令和3年6月号

〒470-2212

知多郡阿久比町大字卯坂字桜ヶ丘 195 番地

特別養護老人ホーム 阿久比一期一会荘

TEL : 0569-47-0205 FAX : 0569-47-0208



## 「当たり前」

阿久比一期一会デイサービスセンター  
主任介護職員 新美亜耶

令和2年4月6日。桜の花が満開の中、双子の娘の小学校の入学式に出席した。小学生になれば、ランドセルを背負って「行ってきまーす」と家を出るのが「当たり前」だと思っていた。ところが愛知県に緊急事態宣言が発出され、入学式の翌々日にはまさかの「休校」。娘たちの新1年生の生活は思いがけない形で始まった。

5月の終わりに学校が再開したが、通学団の集合場所に行くことはできなかった。通学路に誰もいないことを確認してから家を出る毎日。なだめすかして学校へ連れて行っても、ギャーッと泣き叫んで学校に入ることを断固拒否。しかも一人が逃亡し、捕まえている間にもう一人が逃亡。途方に暮れた。手が足りない。何とか教室まで一緒に行っても教室へ入ろうとしない。ようやく教室に入った後も、落ち着くまで廊下で一緒にいたり、長い時は給食が始まるまで学校にいた。毎日が授業参観。

ただ、学校での授業や友達との生活は楽しいようで、帰宅するとその日の楽しかった出来事を話してくれた。それだけが救いだった。

秋ごろから、通学団で行けるようになった。通学団の一番後ろで母の付き添いのもとではあったが。月日が進むと、校門まで送れば行けるようになってきた。冬休みを終えると、通学路途中まで付き添えばよくなった。3月には通学団のお姉さんたちの間に入って行けるようになった。

そして令和3年4月7日。新2年生となった双子の娘はランドセルを背負って「行ってきまーす」と家を出た。「当たり前」だと思っていたことがようやく「当たり前」になった。

娘たちとの「母子登校」の一年間、遅刻をしたり、出勤後にすべき業務を外して頂いたり、職場の上司・同僚には多大な迷惑をかけました。退職することも考えましたが、乗り切れたのは、温かく見守って下さった上司・同僚がいたからです。心から感謝しています。ありがとうございました。



# 特別養護老人ホーム



## 母の日



母の日の企画として、カーネーションの花束と写真撮影をさせていただきました。皆さんとても優しい表情で、素敵なお花が全てのフロアに広がりました。

いつもありがとうございます。



## 衣替え



衣替えの季節となりました。冬物の衣類を持ち帰り、夏物の衣類を持参いただきますようお願いいたします。

ご来荘予定をご連絡いただければ、冬物の持ち帰り準備をいたします。事務所で受け渡しさせていただきます。よろしくお願いいたします。



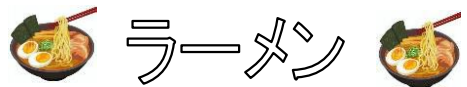
## 6月の予定



11日(金)	ご馳走の日	昼食	12:00~
18日(金)	移動理美容室	玄関前	9:30~

「密閉・密集・密接」を避けるため、集団でのレクリエーションや行事は全て中止させていただきます。

感染症の状況をみながら活動の再開を検討して参ります。



## ラーメン

おやつにラーメンを作りました。もちろん昼食後なので、量は少な目です。インスタントの鍋ラーメンですが、皆さんに喜んでいただけました。



## オンライン面会



6月も引き続きオンライン面会とさせていただきます。

日程につきましては、別途案内を郵送させていただきます。ご不明な点がございましたら、お気軽に担当者までご連絡ください。

オンライン面会にお越しの際は、玄関にある消毒液で手指の消毒とマスクの着用、面会シートの記入をお願いいたします。

皆様のご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。



# デイサービス

## デイルームを華やかに

ひと月前は換気をする、爽やかな空気が室内に入っていました。梅雨に入り、湿度の高さで何とも過ごしにくい日々です。そんな中ですが、少しでもカラッととした雰囲気とスカッとした気分になれるように作品作りが進みます。ご利用者様に指先を使っていただくことが目的で始めた貼り文字は行うたびに精度が上がり、写真のような細かい仕上がります。周りのバラも一つ一つが手作りです。

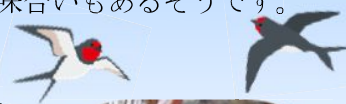


梅雨とはいえ、今しか楽しめない作品が並ぶと季節が感じられますね。



2 単位目は持ち帰り作品、ツバメの壁飾りを作りました。ツバメには縁起がいいとされるいわれがいくつかあります。「家の鬼門に巣を作らない」「田の害虫を食べてくれるため、豊作になる」「帰巣本能があるため、何度も戻ってくる」などです。そこから、ツバメがモチーフの物は家庭のお守りや旅行のお守りの意味合いもあるそうです。

皆様にも更なる幸福が舞い込んできますように。



## スタッフ紹介

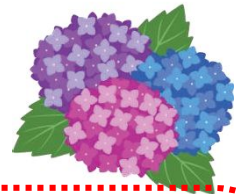


送迎  
パート職員  
上原 誠

5月15日よりお世話になります上原です。初めてのデイサービス業務で戸惑うばかりですが、利用者様・施設関係者等、皆様方に迷惑をおかけしないで、また利用者様には可愛がられるよう一日も早く仕事を覚えて頑張ります。よろしくご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。



# ケアハウス



## こどもの日

ケアハウスでは、季節にちなんだおやつ作りを継続しています。5月と言えば「こどもの日」。ちまきや柏餅と言ったお菓子が浮かんで来ます。今回は、柏餅作りを行いました。季節感を大事に、柏の葉では匂いを感じ、兜の折り紙ではこどもの日を感じていただきました。提供するお皿に兜飾りを付けると、居室に持ち帰り飾って下さるご利用者様もおみえでした。甘いものが苦手なご利用者様には、あんこ少な目での提供も行いました。



## 母の日

ケアハウスでは、15名中10名のご利用者が女性です。職員の母と言った思いで、日頃の感謝を込めて折り紙で作った手作りのカーネーションの花束をお一人お一人にお渡ししました。感動、感激して下さいるご利用者様ばかりで、「こんな贈り物初めて」と涙を流して下さいる方もおみえでした。カーネーションを居室のプレートに貼って下さる方、居室入り口の一輪挿しの花瓶に生けて下さる方がみえ、職員もプレゼントをして喜びをいただきました。



## ケアハウス喫茶

コロナ禍で、外出自粛のご利用者様に雰囲気でも味わっていただこうと思い、初の試み「ケアハウス喫茶」を11日のみ開店しました。飲み物は自由に注文が出来る選択制に。ケーキプレートの中には、厨房さん手作りのシフォンケーキ、プチシュークリーム、りんご、メロン、キウイのフルーツの盛り合わせも添えました。ご利用者様からは「またやってね。ありがとう」との言葉と笑顔もいただきました。



## ケアハウス畑

4月に植えたじゃが芋やナス、きゅうりの苗がぐんぐんと大きく成長して来ました。畑の管理はととても大変です。水やりも多くはやり過ぎず、植えた苗に虫食いが発生していないかなどの毎日の観察も大事です。そして、畑周りの草取りもこまめに行わなければいけません。ケアハウスのご利用者は、観察、管理に手をかけて下さっており助けられています。今から、成長とともに収穫も楽しみにしています。

